

NEC

PC98-

NX

ご利用にあたって

PC98-**NX** シリーズ

Mate NX

Windows NT 3.51 インストールモデル

はじめに

このたびは当製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

このマニュアルは、Windows NT 3.51 インストールモデルに固有の情報（添付品確認、セットアップ、再セットアップ）に重点を置き、1冊にまとめて書かれています。その他の情報（BIOS 設定など）については、Windows NT 4.0 インストールモデルのマニュアルを読んでいただく形式となっていますので、次頁「このマニュアルの読み方」をご覧ください。

1999年 6月 初版

このマニュアルの読み方

このマニュアルは、次のような内容で構成されています。梱包箱を開けたら、1～6の順番にお読みください。

1. 添付品の確認
このマニュアルの P.1 「1.添付品の確認」をお読みください。
2. 設置
『はじめにお読みください (Windows NT 4.0 インストールモデル)』の「2.設置」をお読みください。
3. 添付品の接続
『はじめにお読みください (Windows NT 4.0 インストールモデル)』の「3.添付品の接続」をお読みください。
4. Windows NT 3.51 のセットアップ
このマニュアルの P.7 「4.Windows NT 3.51 のセットアップ」をお読みください。
5. 98OFFICIAL PASS メンバーへの登録
このマニュアルの P.10 「5.98OFFICIAL PASS メンバーへの登録」をお読みください。
6. 使用する環境の設定 (ハードディスクをフォーマットする)
このマニュアルの P.11 「6.使用する環境の設定 (ハードディスクをフォーマットする)」をお読みください。

7～11 は目的に合わせて、本機に添付されているマニュアルと共に
お読みください。

7. 本体の機能

このマニュアルの P.12 「7.本体の機能」を読んだ後に、『活用
ガイド ハードウェア編 (Windows NT 4.0 インストールモデ
ル)』をお読みください。

8. Windows NT 3.51 を再セットアップする

このマニュアルの P.13 「8.Windows NT 3.51 を再セットアッ
プする」をお読みください。

9. Windows NT Server 3.51 を利用する

このマニュアルの P.33 「9.Windows NT Server 3.51 を利用
する」をお読みください。

10. Windows NT 4.0 を利用する

このマニュアルの P.33 「10.Windows NT 4.0 を利用する」を
読んだ後に、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows NT 4.0
インストールモデル)』 「PART3 他の OS を利用する」の
「Windows NT Server 4.0 を利用する」および別売の
Windows NT 4.0 に添付されている『Microsoft Windows NT
Workstation ファーストステップガイド』をお読みください。

11. Windows 98 を利用する

このマニュアルの P.36 「11.Windows 98 を利用する」を読ん
だ後に、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows NT 4.0 イ
ンストールモデル)』 「PART3 他の OS を利用する」の
「Windows 98 を利用する」をお読みください。

また、本機にはこのマニュアル以外にも、次のマニュアルが添付されています。目的に合わせてご利用ください。

- ・ 本機を安全に使うための情報
『安全にお使いいただくために』
- ・ Windows NT 3.51 の基礎知識、基本的な操作方法
『Microsoft® Windows NT® Workstation 3.5 ファーストステップガイド』
- ・ システム設定（BIOS の設定）の変更方法
『活用ガイド ハードウェア編（Windows NT 4.0 インストールモデル）』
- ・ トラブル解決方法
『活用ガイド ソフトウェア編（Windows NT 4.0 インストールモデル）』「PART4 トラブル解決 Q&A」をお読みください。
- ・ 本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明
『ハードウェア拡張ガイド』
- ・ ディスプレイの利用方法
液晶ディスプレイ、CRT ディスプレイがあり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルにより異なります。
- ・ ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介
『メンテナンス & サポートのご案内』
- ・ パソコンに関する NEC の相談窓口や受講施設、故障時のサービス網の紹介
『NEC PC あんしんサポートガイド』

————— 電子マニュアルの利用について —————

次の web サイト（PICROBO）では、NEC 製のマニュアルを電子マニュアル化し、ダウンロードできるサービスを行っています。また、NEC PC マニュアルセンターでは、マニュアルの販売を行っています。

<http://download.pc98.nec.co.jp/m/NX/index.htm>

————— Microsoft 関連製品の情報について —————

次の Web サイト (Microsoft Press) では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft 関連製品を活用するための書籍やトレーニングキットなどが紹介されています。

<http://www.microsoft.com/japan/info/press/>

目次

はじめに	i
このマニュアルの読み方	ii
目次(このページです)	vi

1. 添付品の確認	1
添付品を確認する	1
2. 設置	6
3. 添付品の接続	6
4. Windows NT 3.51 のセットアップ	7
セットアップをするときの注意	7
セットアップを始める前の準備	8
セットアップの作業手順	8
電源を切る	10
5. 98OFFICIAL PASS メンバーへの登録	10
6. 使用する環境の設定(ハードディスクをフォーマットする)	11
7. 本体の機能	12
キーボード	12
機能一覧	12
8. Windows NT 3.51 を再セットアップする	13
再セットアップについて	13
9. Windows NT Server 3.51 を利用する	33
10. Windows NT 4.0 を利用する	33
11. Windows 98 を利用する	36

1.添付品の確認

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐに購入元にご連絡ください。

(1)箱の中身を確認する

保証書(本体梱包箱に貼り付けられています)

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入のうえ、お受け取りになり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元または、NEC にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

はじめにお読みください(Windows NT 4.0 インストールモデル)
「設置」「添付品の接続」を行うときなどにお読みください。
詳しくは、「このマニュアルの読み方」(P.ii)をお読みください。

添付品収納箱

本体

キーボード

マウス

(2)ディスプレイがセットになったモデルの場合、ディスプレイの箱の中身については、ディスプレイの箱の中にあるマニュアルで確認する

(3)型番を確認する

本体の外側にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致していることを確認します。

万一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。

また保証書は大切に保管してください。

(4)型番を記入する

型番をこの枠に記入しておくことで添付品の確認、マウス、キーボード、ディスプレイの接続を行うときに便利です。

P C - M A

R T B 6 4

の意味は次のとおりです。

CPU のクロック周波数を表しています。

型番	クロック周波数
40	400 MHz
45	450 MHz
50	500 MHz
55	550 MHz

CPUの種類を表しています。

型番	CPU
H	Intel® Celeron™ プロセッサ
J	Pentium® プロセッサ

本体の型を表しています。

型番	本体の型
C	省スペース型
M	ミニタワー型
S	デスクトップ型

ディスプレイのあるなし、または種類を表しています。

型番	ディスプレイ
5	15 インチ CRT ディスプレイ(DV15A2)
7	17 インチ CRT ディスプレイ(DV17C4)
H	14.1 インチ液晶ディスプレイ(F14T91W)
Z	なし

～ のすべての組み合わせが実現できているわけではありません。

(5)添付品収納箱の中身を確認する

は一つにパックされています。

下記のほかにも注意書きの紙などが入っている場合があります。

ご利用にあたって（このマニュアルです）

アース線
電源ケーブル

セキュリティプレート（デスクトップ型の場合のみ添付）
ネジ1本

5インチベイガイドレール（2枚）
（デスクトップ型の場合のみ添付）
ネジ4本

スタビライザ（省スペース型の場合のみ添付）
ネジ2本

98OFFICIAL PASS お客様登録申込書

安全にお使いいただくために

活用ガイド ハードウェア編（Windows NT 4.0 インストールモデル）

「このマニュアルの読み方」（P.ii）をご覧ください。

活用ガイド ソフトウェア編（Windows NT 4.0 インストールモデル）

「このマニュアルの読み方」（P.ii）をご覧ください。

ハードウェア拡張ガイド

「このマニュアルの読み方」（P.ii）をご覧ください。

メンテナンス&サポートのご案内

NEC PC あんしんサポートガイド

- Microsoft® Windows NT® Workstation Version 3.51 マイクロソフトウェア使用許諾契約書
- Microsoft® Windows NT® Workstation 3.5 ファーストステップガイド
- セットアップガイド
- Windows NT® Version 3.51 アップデート情報ガイド
- システムガイド
- お使いになる前に
- 保証の制限と特約

Microsoft® Windows NT® Workstation セットアップブートディスク(FD1 枚)

Microsoft® Windows NT® Workstation セットアップディスク 2~4(FD3 枚)

- Microsoft® Windows NT® Workstation Version 3.51 CD-ROM
- Microsoft® ユーザーカード

- ソフトウェアのご使用条件（箱の中身を確認後必ずお読みください）
- Microsoft® Windows NT® Workstation Version 3.51 日本語版 Service Pack 5 CD-ROM
- バックアップ CD-ROM(OS を除く)用インストールディスク(FD)
- バックアップ CD-ROM(OS を除く)

以上で添付品の確認は終了です。
次に P.6「2.設置」へ進んでください。

2.設置

『はじめにお読みください (Windows NT 4.0 インストールモデル)』の「2.設置」を読んで、本体の設置を行ってください。

設置が終了したら、次に「3.添付品の接続」へ進んでください。

3.添付品の接続

『はじめにお読みください (Windows NT 4.0 インストールモデル)』の「3.添付品の接続」を読んで本体に添付品を接続してください。

添付品の接続が終了したら、次に P.7「4.Windows NT 3.51 のセットアップ」へ進んでください。

4.Windows NT 3.51 のセットアップ

はじめて本機の電源を入れるときは、Windows NT Workstation 3.51* (以下、Windows NT 3.51) のセットアップの作業が必要です。この作業には全部で約 10 分ほどの時間がかかります。

*Microsoft[®] Windows NT[®] Workstation Operating System
Version 3.51

セットアップをするときの注意

- ・ この作業が終わるまでは、プリンタや増設メモリなどの取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器を本機と一緒に購入した場合は、先に Windows NT Workstation 3.51 のセットアップ作業を完了させてから周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。
- ・ 作業の途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で電源スイッチを操作したり、電源ケーブルを引き抜いたりすると故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えることがあっても故障ではありません。慌てずに手順通り操作してください。

セットアップを始める前の準備

次のものを準備しておいてください。

- ・ 『Microsoft Windows NT Workstation 3.5 ファーストステップガイド』
セットアップの途中で、表紙に記載されている Windows NT 3.51 の製造番号「プロダクト ID」が必要になります。
- ・ パスワード
パスワードを入力する必要があります。事前に登録するパスワードを決めておいてください。

セットアップの作業手順

1. ディスプレイの電源スイッチを押す
2. 本体の電源スイッチを押す
本体の電源ランプが点灯します。

注意 これ以降は、セットアップの作業手順が完了するまで、電源スイッチに絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因になります。

3. しばらくするとオペレーティングシステムを選択する画面が表示されるので、「Windows NT Workstation Version 3.51」を【↑】または【↓】で選択して【Enter】を押す
4. ログオンの画面が表示されるので、【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】を押す
5. パスワードを入力する画面が表示されるので、「パスワード」に半角文字で次のように入力する
小文字で正しく入力してください。

administrator

「administrator」はセットアップ時の管理者用アカウントで、Windows NT Workstation 3.51 全体の構成を管理 / 変更できます。

6. 「OK」ボタンをクリック
7. パスワードを変更要求する画面が表示されるので、「はい」ボタンをクリック
8. パスワードの変更画面が表示されるので、「旧パスワード」に半角文字で次のように入力する
小文字で正しく入力してください。

administrator

9. 「新パスワード」に設定したいパスワードを半角文字で入力する
アルファベットの大文字と小文字は区別されます。パスワードは最大 14 文字まで入力できます。
10. 「新パスワード」に手順 9 で入力したパスワードをもう一度入力する
11. 「OK」ボタンをクリック
12. 「パスワードは変更されました。」と表示されるので「OK」ボタンをクリック
13. プロダクト ID を入力する画面が表示されるので、プロダクト ID を入力する
プロダクト ID は、添付の『Microsoft Windows NT Workstation 3.5 ファーストステップガイド』の表紙に印刷されています。
14. 「OK」ボタンをクリック
Windows NT Workstation 3.51 が起動します。
これで Windows NT Workstation 3.51 のセットアップは終了です。

- メモ
- ・内蔵 LAN アダプタを使用してネットワークに接続する場合は、「8.Windows NT 3.51 の再セットアップ」の「Windows NT 3.51 セットアップ後のネットワークの設定」(P. 27)をご覧ください。
 - ・西暦 2000 年問題については『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows NT 4.0 インストールモデル)』「PART4 トラブル解決 Q&A」の「その他」をご覧ください。

電源を切る

1. プログラムマネージャの「アイコン」メニューの「シャットダウン」コマンドを選ぶ
2. コンピュータをシャットダウンする画面が表示されるので、「シャットダウン」が選択されていることを確認して、「OK」ボタンをクリック
3. 「電源を切断しても安全です。」というメッセージが表示されるので、本体の電源スイッチを押す
本体の電源ランプが消えて電源が切れます。
4. ディスプレイの電源スイッチを切る

5.98OFFICIAL PASS メンバーへの登録

98OFFICIAL PASS メンバー（正規ユーザー）への登録を必ず行ってください。登録方法について詳しくは、添付の『98OFFICIAL PASS お客様登録申込書』をご覧ください。

なお、本機をインターネットに接続している場合には、インターネットで登録を行うこともできます。

「98OFFICIAL PASS お客様登録カウンター」

<http://www.pc98.nec.co.jp/register/>

なお、下記のホームページからリンクがはられています。

「98Information」

<http://www.nec.co.jp/98/>

98OFFICIAL PASS メンバーへの登録が完了したら、次の「6.使用する環境の設定（ハードディスクをフォーマットする）」へ進んでください。

6.使用する環境の設定

（ハードディスクをフォーマットする）

本機のハードディスクドライブは、工場出荷時には第 1 パーティション（ドライブ番号：Cドライブ）として2GBの領域だけが確保されています。残り（未使用）の領域を使用するためには、ディスクアドミニストレータを使用して、パーティションの作成とフォーマットを行ってください。ディスクアドミニストレータの使用方法は、ディスクアドミニストレータのヘルプをご覧ください。

以上で、本機を使用するための準備は整いました。これ以降は使用する目的に合わせてお読みください。

7.本体の機能

ここでは、Windows NT 3.51 を利用する場合に必要な本体の機能の情報について説明します。



キーボード

日本語入力

日本語入力プログラムは、MS-IME95 が使用できます。



機能一覧

仕様一覧

本機の工場出荷時のソフト占有量は 160MB です。

8.Windows NT 3.51 を再セットアップする

本機に添付されている「システムインストールディスク」や「バックアップ CD-ROM」を使って、本機のシステムを工場出荷時の状態に復元する方法を説明します。

また、Service Pack 5 の再適用方法、Windows NT 3.51 セットアップ後のネットワークの設定方法、別売の PK-UG-X007 (Ultra Wide SCSI インタフェースボード) のセットアップ方法についても説明しています。必要に応じてご覧ください。



再セットアップについて

本機で、Windows NT Workstation 3.51*(以下、Windows NT 3.51)を再セットアップする場合、通常のセットアップ以外にいくつかのドライバをアップデートする必要があります。必ず次の「再セットアップする前に」から順番にご覧ください。

再セットアップする前に

本機で Windows NT 3.51 を再セットアップする場合は、必ず次の手順で行ってください。

- ・ Windows NT 3.51 の再セットアップ
- ・ Service Pack 5 の適用
- ・ ドライバのアップデート
- ・ 内蔵アクセラレータ対応ドライバの再セットアップ
- ・ 内蔵サウンド対応ドライバの再セットアップ

再セットアップするときの注意

- ・ 「バックアップ CD-ROM (OS を除く) 用インストールディスク」の¥NT351 ディレクトリに Windows NT 3.51 の補足事項を記述した README.TXT があります。再セットアップを行う前にお読みください。
- ・ バックアップ CD-ROM で再セットアップできるのは、本機に標準で添付されていたソフトウェアのみです。お客様ご自身が、後からインストールされたアプリケーションや、作成されたデータは復元されません。お客様ご自身が後から変更した設定やデータはすべて消え初期状態に戻ります。本機を購入後、お客様が接続した周辺機器の接続と設定はシステムの再セットアップ後にもう一度行ってください。なお、Ultra Wide SCSI インタフェースボード (PK-UG-X007) を接続している場合は、P.29 「PK-UG-X007 (Ultra Wide SCSI インタフェースボード) のセットアップ」をご覧ください。周辺機器の設定については『Microsoft Windows NT Workstation 3.5 ファーストステップガイド』または、周辺機器のマニュアルをご覧ください。また、再セットアップを行う前に大切なデータは必ずバックアップをとっておいてください。
- ・ 再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断した場合は、最初からやり直してください。
- ・ ドライバのセットアップを行う場合は、administrator 権限を持ったユーザーで行ってください。
- ・ 本機に添付されているドライバは、本機専用ドライバです。他機種では使用しないでください。
- ・ ここでの説明では、次のようなドライブ構成を想定しています。これと異なるドライブ構成で利用する場合は、読み替えてください。

フロッピーディスクドライブ	:Aドライブ
Windows NT 3.51 を再セットアップするドライブ	:Cドライブ
CD-ROMドライブ	:Dドライブ

- ・ BIOS の設定は、工場出荷時の状態に戻します。工場出荷時の状態に戻すには、『活用ガイド ハードウェア編』「PART2 システム設定」の「工場出荷時の設定値に戻す」をご覧ください。
- ・ 本機に新しいソフトウェアまたはハードウェア コンポーネントを追加または変更した場合は P.25 「Service Pack 5 の再適用」をご覧ください。Service Pack 5 をインストールしてください。
- ・ Windows NT 3.51 をセットアップした後で、内蔵 LAN アダプタまたは、別売の PK-UG-X006(100BASE-TX インタフェースボード)の設定をする場合は、P.27 「Windows NT 3.51 セットアップ後のネットワークの設定」をご覧ください。
別売の PK-UG-X007(Ultra Wide SCSI インタフェースボード)を利用する場合は、P.29 「PK-UG-X007(Ultra Wide SCSI インタフェースボード)のセットアップ」をご覧ください。

再セットアップを始める前の準備

セットアップでは、次のものがが必要です。あらかじめ用意しておいてください。

- ・ Microsoft® Windows NT® Workstation Version 3.51 CD-ROM
- ・ Microsoft® Windows NT® Workstation セットアップブートディスク、セットアップディスク 2~4
- ・ フロッピーディスク：1枚
このフロッピーディスクには、「システム修復ディスク」のラベルを貼っておいてください。
- ・ Microsoft® Windows NT® 3.51 日本語版 Service Pack 5 CD-ROM (以下 Service Pack 5)

- ・ バックアップ CD-ROM(OS を除く)用インストールディスク
- ・ バックアップ CD-ROM(OS を除く)

Windows NT 3.51 の再セットアップ

Windows NT 3.51 の再セットアップ

本機に「高速セットアップ」で Windows NT 3.51 をセットアップする手順について説明します。

注意 ・ Windows NT 3.51 の詳細なセットアップ手順については、
『Microsoft Windows NT Workstation 3.5 ファーストステップ
ガイド』をご覧ください。

1. 本機の電源を入れ、すぐにフロッピーディスクドライブに「Windows NT Workstation セットアップブートディスク」をセットし、CD-ROM ドライブに「Windows NT Workstation CD-ROM」をセットする
2. Windows NT のセットアップ方式(「高速セットアップ」か「カスタムセットアップ」)を選ぶ画面が表示されたら、「高速セットアップ」を選ぶ(【Enter】を押す)
3. 「キーボードの種類を特定するために、以下のいずれかのキーを押してください」のメッセージが表示されるまで、画面の指示に従ってセットアップを行う
4. キーボードの種類は、必ず「106 日本語キーボード」を選ぶ(【半角/全角】を押す)

ここでは接続しているキーボードの種類にかかわらず、必ず 106 日本語キーボードを選んでください。

5. 画面の指示に従ってセットアップを続ける

テキスト画面でのセットアップ終了後、再起動してグラフィック画面でのセットアップを行います。

6. 画面の指示に従って下記の項目について設定を行う

- ・ 氏名及び会社名の登録
- ・ コンピュータ名の登録
- ・ 各国対応
- ・ ローカルプリンタのセットアップ

7. 「ネットワークアダプタカードの検出」画面で「続行」ボタンをクリック

ここでは、本体内蔵 LAN アダプタを利用する場合について説明します。別売の LAN ボードを利用する場合は、Windows NT 3.51 をセットアップした後で、P.27 「Windows NT 3.51 セットアップ後のネットワークの設定」をご覧ください。

8. 「ネットワークアダプタカードが検出されませんでした」と表示され、手動でネットワークを組み込むか、リモートセットアップを行うか確認されるので、「続行」ボタンをクリック

リモートアクセスサービスの設定をする場合は、ここで「リモート」ボタンをクリックします。リモートの設定については、本機に添付の『Microsoft Windows NT Workstation 3.5 ファーストステップガイド』を参照してください。

9. 「ネットワークアダプタの追加」画面で「ネットワークアダプタカード」リストボックスから「<その他>各メーカーのディスクが必要」を選択し「続行」ボタンをクリック
10. ドライバの入ったフロッピーディスクをセットするように指示されるので、「バックアップ CD-ROM(OS を除く)用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブにセットする
11. 次のようにフロッピーディスクドライブの E100B ディレクトリを指定して、「OK」ボタンをクリック

A:¥E100B

12. 「OEM オプションの選択」画面で「Intel(R) PRO Adapter」を選び、「OK」ボタンをクリック

セットアッププログラムがファイルのコピーを行います。

13. 画面の指示に従ってネットワークの設定を行う

ネットワークの設定については、Windows NT 3.51 のマニュアルを参照するか、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

設定後、ネットワークに関する Windows NT 3.51 のファイルのコピーが開始されます。

14. 画面の指示に従って下記の項目について設定を行う

- ・ ドメイン/ワークグループの設定
- ・ 管理者アカウントの設定

- ・ ローカルアカウントの設定
- ・ 日付、時刻および時間帯の設定
- ・ ディスプレイの設定（確認のみ）

構成情報の保存後、「システム修復ディスク」の作成を行います。

15. 用意しておいたフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブにセットして「はい」ボタンをクリック
16. フロッピーディスクドライブから「システム修復ディスク」を取り出して「コンピュータの再起動」ボタンをクリック

以上で Windows NT 3.51 本体のセットアップは終了です。ファイルシステムとして NTFS を選択した場合は最初のシステム起動でファイルシステムの変換を行い、その後自動起動します。

次に、「Service Pack 5 の適用」に進んでください。

Service Pack 5 の適用

- 注意
- ・ Service Pack 5 を適用する前に、Service Pack 5 CD-ROM のルートディレクトリにある「README.TXT」をご覧ください。
 - ・ Service Pack 5 を再適用する場合は、P.25「Service Pack 5 の再適用」をご覧ください。

1. Service Pack 5 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「メイン」グループの「コマンドプロンプト」アイコンをダブルクリックして、コマンドプロンプトを起動する

3. コマンドプロンプトで次のように入力する

```
D:[Enter]  
CD ¥1386[Enter]  
UPDATE[Enter]
```

4. 画面の指示に従って設定を行う
5. ファイルのコピー終了後、「コンピュータの再起動」ボタンをクリックして再起動する

以上で、Service Pack 5 の適用は終了です。
次に「ドライバのアップデート」へ進んでください。

ドライバのアップデート

Windows NT 3.51 のドライバをアップデートします。

1. 「バックアップ CD-ROM(OS を除く)用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブにセットし、「バックアップ CD-ROM (OS を除く)」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「メイン」グループの「コマンドプロンプト」アイコンをダブルクリックして、コマンドプロンプトを起動する
3. コマンドプロンプトで次のように入力する

< MA55J/M、MA50J/M、MA45J/M、MA55J/S、MA50J/S、
MA45J/S、MA55J/C、MA50J/C、MA45J/C の場合 >

A:【Enter】
CD ¥NT351【Enter】
CDNTUP01 D【Enter】

< MA40H/C の場合 >

A:【Enter】
CD ¥NT351【Enter】
CDNTUP02 D【Enter】

4. Windows NT 3.51 差分モジュールアップデート開始の画面になるので、【Enter】を押す
5. 「本機対応 Windows NT 3.51 アップデート」の画面になるので、「OK」ボタンをクリック
6. アップデート終了の画面になるので、「Windows NT に戻る」ボタンをクリック
7. フロッピーディスクドライブから「バックアップ CD-ROM(OS を除く)用インストールディスク」を、CD-ROMドライブから「バックアップ CD-ROM(OS を除く)」を取り出し、コマンドプロンプトを終了させる
8. 「プログラム マネージャ」の「アイコン」メニューから「シャットダウン」-「シャットダウン後、再起動する」を選んで、システムを再起動する

以上で Windows NT 3.51 の再セットアップは終了です。
次に「内蔵アクセラレータ対応ドライバの再セットアップ」へ進んでください。

内蔵アクセラレータ対応ドライバの再セットアップ

ここでは内蔵アクセラレータの設定について説明します。設定は次の手順で行います。

注意 事前に Service Pack 5 を適用しておく必要があります。なお、本書の手順通り再セットアップを行っている場合は不要です。

1. 「メイン」グループにある「コントロール パネル」の「ディスプレイ」を起動する
2. 「ディスプレイの変更」ボタンをクリック
3. 「変更」ボタンをクリック
4. 「その他」ボタンをクリック
5. ドライバの入ったフロッピーディスクをセットするように指示されるので、次のように入力して「OK」ボタンをクリック

< MA55J/M、MA50J/M、MA45J/M、MA55J/S、MA50J/S、
MA45J/S、MA55J/C、MA50J/C、MA45J/C の場合 >

C:¥NT351¥SAVAGE

< MA40H/C の場合 >

C:¥NT351¥RAGEXL

6. 「モデル」のリストボックスで、次のように選択されていることを確認して「組み込む」ボタンをクリック

< MA55J/M、MA50J/M、MA45J/M、MA55J/S、MA50J/S、
MA45J/S、MA55J/C、MA50J/C、MA45J/C の場合 >

「S3 Video Driver Update 6.11.***(Then choose Install
button.)」

はバージョン番号です。のところに表示される番号
は機種によって異なる場合があります。

< MA40H/C の場合 >

「ATI Graphics Accelerators」

7. 「この操作はシステム構成を変更します。続行しますか？」とい
うメッセージが表示されるので「はい」ボタンをクリック
8. ドライバファイルのパスを聞かれるので、次のようにドライブ名、
ディレクトリ名が以下のように設定されていることを確認して
「続行」ボタンをクリック

< MA55J/M、MA50J/M、MA45J/M、MA55J/S、MA50J/S、
MA45J/S、MA55J/C、MA50J/C、MA45J/C の場合 >

C:¥NT351¥SAVAGE

< MA40H/C の場合 >

C:¥NT351¥RAGEXL

9. ドライバ組み込み結果が表示されるので、「OK」ボタンをクリッ
ク

10. ドライバ起動に関するメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリック
11. 「新しい設定を有効にするには Windows NT を終了して再起動する必要があります」というメッセージが表示されるので、「再起動する」ボタンをクリック

以上で内蔵アクセラレータ対応ドライバの再セットアップは終了です。

再起動後、ディスプレイの設定（カラー／解像度）を行って「内蔵サウンド対応ドライバの再セットアップ」へ進んでください。

内蔵サウンド対応ドライバの再セットアップ

ここでは内蔵サウンドの設定について説明します。設定は次の手順で行います。

1. 「メイン」グループにある「コントロール パネル」の「ドライバ」を起動する
2. 「追加」ボタンをクリックして、「ドライバの一覧」のリストボックスから「一覧にない、または更新されたドライバ」を選択して、「OK」ボタンをクリック
3. 次のように指定して、「OK」ボタンをクリック

C:¥NT351¥YMF740

4. 「ドライバの一覧」のリストボックスで、次のように選択されていることを確認して、「OK」ボタンをクリック

「YAMAHA DS-XG Audio Driver (Japanese)」

5. 「YAMAHA DS-XG オーディオドライバ」の画面が表示されるので「OK」ボタンをクリック
6. 「YAMAHA DS-XG Audio Driver (Japanese)ドライバが追加されました。新しいドライバは、Windows NT を再起動した後に有効になります」というメッセージが表示されるので、「再起動する」ボタンをクリック

以上で内蔵サウンド対応ドライバの再セットアップは終了です。

これで、Windows NT 3.51 の再セットアップは終了です。

Service Pack 5の再適用

システムに新しいソフトウェアまたはハードウェア コンポーネントを追加または変更した場合、再度 Service Pack 5 を適用する必要があります。本機で 再度 Service Pack 5 を適用する場合、必ず次の手順で行ってください。

注意 Service Pack 5 を適用する前に、Service Pack 5 の「README.TXT」をご覧ください。Service Pack 5 適用後は再起動せずに、ドライバのアップデートを必ず行ってください。

1. Service Pack 5 CD-ROM をドライブにセットする
2. 「メイン」グループの「コマンドプロンプト」アイコンをダブルクリックして、コマンドプロンプトを起動する

3. コマンドプロンプトで次のように入力する

```
D:【Enter】  
CD ¥1386【Enter】  
UPDATE【Enter】
```

4. 画面の指示に従って設定を行う
5. ファイルのコピーが終了すると、コンピュータの再起動メッセージが表示されるので、ここでは再起動を行わずに【Alt】と【Tab】を同時に押して、プログラママネージャ に移る
6. 「メイン」グループの「コマンドプロンプト」アイコンをダブルクリックして、コマンドプロンプトを起動する
7. コマンドプロンプトで次のように入力する

```
C:【Enter】  
CD ¥NT351【Enter】  
NTUPDATE【Enter】
```

8. アップデート開始の画面が表示されるので、「OK」ボタンをクリック
9. アップデートが終了したら、「Windows NT に戻る」ボタンをクリック
10. コマンドプロンプトを終了させる
11. ドライバの再アップデートが終了したら、【Alt】と【Tab】を同時に押して、Service Pack 5 の画面(Windows NT Setup)に戻り、「コンピュータの再起動」ボタンをクリックして、再起動させる

これで Service Pack 5 の再適用は終了です。

Windows NT 3.51 セットアップ後のネットワークの設定

ここでは、Windows NT 3.51 をセットアップした後で、内蔵 LAN アダプタまたは、別売の PK-UG-X006(100BASE-TX インタフェースボード)の設定をする手順について説明します。

注意 内蔵 LAN アダプタを既にセットアップしたことがある場合、アダプタの一覧に「Intel(R) PRO Adapter」と表示されることがありますが、一覧からは選択せずに必ず本書の説明の通りにセットアップしてください。

1. Windows NT 3.51 の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「メイン」グループにある「コントロール パネル」の「ネットワーク」を起動する
3. 「Windows NT ネットワークが組み込まれていません。直ちに組み込みますか？」と表示されるので、「はい」ボタンをクリック
4. 「Windows NT セットアップ」画面になるので、CD-ROM ドライブの I386 ディレクトリを指定して、「続行」ボタンをクリック

D:¥I386

5. 「ネットワークアダプタカードの検出」画面になるので、「検出しない」ボタンをクリック
6. もう一度、「ネットワークアダプタの検出」画面になるので、「続行」ボタンをクリック

この後は、Windows NT 3.51 セットアップ時にネットワークを設定する場合と同様ですので、P.16「Windows NT 3.51 の再セットアップ」の手順 9～14（ドメイン/ワークグループの設定）をご覧になり設定してください。またその場合、手順 10 は不要になり、手順 11 を以下のように読み替えてください。

11. 次のようにハードディスクドライブの NT351¥E100B ディレクトリを指定して「OK」ボタンをクリック

C:¥NT351¥E100B

注意 ネットワーク設定後、再起動する前に Service Pack 5 を再度適用する必要があります。ネットワークの設定が終了しても再起動させないでください。

7. 「Windows NT Workstation ネットワークが組み込まれました。…」のメッセージが表示されたら、CD-ROM、フロッピーディスクをドライブから取り出す

次に再起動する前に、Service Pack 5 を再度適用します。

8. 【Alt】と【Tab】を同時に押し、プログラムマネージャに切り替える
9. Service Pack 5 の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして、Service Pack 5 を適用する

Service Pack 5 の再適用方法は、P.25「Service Pack 5 の再適用」をご覧ください。

これで Windows NT 3.51 セットアップ後のネットワークの設定は終了です。

PK-UG-X007(Ultra Wide SCSI インタフェースボード)のセットアップ

ここでは、別売の PK-UG-X007(Ultra Wide SCSI ボード)対応ドライバのセットアップ手順について説明します。別売の PK-UG-X007 をご利用になる場合のみご覧ください。

PK-UG-X007 を差した状態で Windows NT 3.51 をセットアップする場合(PK-UG-X007 に接続されているハードディスクに Windows NT 3.51 をセットアップする場合など)は、次の「新規に Windows NT 3.51 をセットアップする場合」をご覧ください、セットアップを行ってください。

新規に Windows NT 3.51 をセットアップする場合

ここでは、PK-UG-X007 対応ドライバをセットアップする手順について説明します。

Windows NT 3.51 のセットアップについての詳細は『Microsoft Windows NT Workstation 3.5 ファーストステップガイド』を、内蔵 LAN アダプタの設定手順は P.16 「Windows NT 3.51 のセットアップ」の該当箇所をご覧ください。

1. Windows NT 3.51 のセットアップを開始する
2. Windows NT のセットアップ方式(「高速セットアップ」か「カスタムセットアップ」)を選ぶ画面が表示されたら、「カスタムセットアップ」を選ぶ(【C】を押す)

注意 必ず「カスタムセットアップ」を選んでください。「高速セットアップ」では正しいドライバを組み込めません(Windows NT 3.51 の CD-ROM にあるドライバが組み込まれてしまいます)。

3. 「大容量装置の検出」を行うかどうかの確認の画面が表示されるので、「検出のスキップ」を選ぶ(【S】を押す)
4. 「追加デバイスの指定」を選ぶ(【S】を押す)
5. 一覧から「IDE CD-ROM (ATAPI 1.2) / Dual-channel PCI IDE」を選んで、【Enter】を押す
6. 「追加デバイスの指定」を選ぶ
7. 「その他(ハードウェアメーカー提供のディスクが必要)」を選んで、【Enter】を押す
8. 「次のラベルの付いたディスクをドライブ A: に挿入してください。Adaptec 7800 Family Manager Set v2.10 for Windows NT 3.5x」と表示されるが、ここでは「バックアップ CD-ROM (OS を除く)用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブにセットして【Enter】を押す
9. 「Adaptec AHA-290x/291x/294x/4944 or AIC-78xx PCI SCSI Controller(NT 3.5x)」と表示されていることを確認して【Enter】を押す
10. ドライバの組み込みが終わったら「続行」を選んで【Enter】を押す
11. 後は画面の指示に従ってセットアップを続ける

途中で、「コンピュータには、次のハードウェアとソフトウェアがあります。」と表示されます。この場合は、「続行」を選んで【Enter】を押してセットアップを続行してください。

Windows NT 3.51 セットアップ後にドライバを組み込む場合

「メイン」グループの「説明ファイル」の SCSI アダプタに関する説明(18.SCSI デバイス)をご覧になった後、次の手順でドライバを組み込んでください。

1. 「メイン」グループの「Windows NT セットアップ」を起動する
2. 「設定」メニューから「SCSI アダプタの追加と削除」を選ぶ
3. 「SCSI アダプタセットアップ」画面になるので、「追加」ボタンをクリック
4. 「セットアップメッセージ」画面になるので、「OK」ボタンをクリック
5. 「SCSI アダプタのオプションの選択」画面になるので、アダプタの一覧から「その他(ハードウェアメーカーのディスクが必要です。)」を選ぶ
6. 「フロッピーディスクの挿入」画面になるので、「バックアップ CD-ROM(OS を除く)用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブにセットする
7. 次のように入力して「OK」ボタンをクリック

A:¥WINNT¥3_5

8. 「Adaptec AHA-290x/291x/294x/4944 or AIC-78xx PCI …」と表示されていることを確認して「OK」ボタンをクリック

9. 「SCSI アダプタのオプションの選択」画面に戻るので、「組み込み」ボタンをクリック
10. 「この SCSI アダプタのドライバはすでにシステムに組み込まれています。現在組み込まれているドライバを使用しますか。それとも新しいドライバを組み込みますか。」と表示された場合は、「新しいドライバ」ボタンをクリック
11. 「Adaptec 7800 Family Manager Set diskette」のドライバファイルのフルパスを聞かれるが、ここでは「バックアップ CD-ROM(OS を除く)用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブにセットし、次のように指定して「続行」ボタンをクリック

A:¥WINNT¥3_5

12. 「SCSI アダプタセットアップ」画面に戻るので「閉じる」ボタンをクリック
13. 「Windows NT セットアップ」画面に戻るので、「設定」メニューの「Windows NT セットアップの終了」を選ぶ
14. 「変更内容を有効にするには、コンピュータを再起動してください」と表示されるので「OK」ボタンをクリック
15. 「バックアップ CD-ROM(OS を除く)用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブから取り出して、Windows NT を再起動させる

9.Windows NT Server 3.51 を利用する

本機で別売の Windows NT Server 3.51*を利用する場合は P.13
「8.Windows NT 3.51 を再セットアップする」をご覧ください。

*Microsoft® Windows NT® Server Network Operating System
Version 3.51

10.Windows NT 4.0 を利用する

本機で別売の Windows NT Workstation 4.0*や Windows NT
Server 4.0**を利用する場合は、『活用ガイド ソフトウェア編
(Windows NT 4.0 インストールモデル)』「PART3 他の OS を利用
する」の「Windows NT Server 4.0 を利用する」をご覧ください。

*Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System
Version 4.0

**Microsoft® Windows NT® Server Network Operating System
Version 4.0

Windows NT 4.0 を利用する場合の注意

- ・ Windows NT Workstation 4.0 をご利用の場合は「Windows NT Server 4.0」を「Windows NT Workstation 4.0」に読み替えてください。

- ・ Windows NT Workstation 4.0 をご利用の場合は「Windows NT Server 4.0 のセットアップ」の手順 11 で、グラフィックセットアップ時のサーバーの種類の選択はありません。
- ・ Windows NT 4.0 で別売の USB キーボードを利用する場合は、「USB 接続キーボードドライバのセットアップ」の手順 5、6 を次のように読み替えてください。

5 「ディスク使用」ボタンをクリック

6 次のように入力して「OK」ボタンをクリック

C:¥NT40¥USB

- ・ 「ドライバのアップデート」を行う前に次の「サービスパック 4 の適用」の手順を行ってください。また「ドライバのアップデート」は次の手順に読み替えてください。

サービスパック 4 の適用

1 サービスパック 4 の「README.TXT」を読む

2 サービスパック 4 のインストールを行う

- 注意 ・ファイルコピーの途中で、「コピー先には、コピー元より新しいファイルが存在します。上書きしますか？」のメッセージが表示された場合は、「すべて上書きしない」を選択してください。
- ・再起動を促すメッセージが表示されますが、「再起動」ボタンをクリックしないで、「Windows NT Service Pack セットアップ」の画面が表示されたままの状態ドライバのアップデートを行ってください。ドライバのアップデート後、「再起動」ボタンをクリックして再起動してください。

以上でサービスパック 4 の適用は終了です。
次に「ドライバのアップデート」へ進んでください。

ドライバのアップデート

- 1 「バックアップ CD-ROM (OS を除く) 用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブにセットし、「バックアップ CD-ROM (OS を除く)」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」 「コマンドプロンプト」をクリック
- 3 コマンドプロンプトで次のように入力する

<MA55J/M、MA50J/M、MA45J/M、MA55J/S、MA50J/S、
MA45J/S、MA55J/C、MA50J/C、MA45J/C の場合>

```
A: 【Enter】  
CD ¥NT40 【Enter】  
CDNTUP01 D 【Enter】
```

<MA40H/C の場合>

```
A: 【Enter】  
CD ¥NT40 【Enter】  
CDNTUP02 D 【Enter】
```

4 「本体対応 Windows NT 4.0 アップデートへようこそ」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック

5 「Windows NT 4.0 アップデートが適用されました。」というメッセージが表示されたら、「Windows NT に戻る」ボタンをクリック

6 本機を再起動する

注意 再起動後に「Windows NT Service Pack セットアップ」の画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックしてください。「CD-ROMからYear 2000 Service Pack をインストールするには」が表示されるので、内容をよくご覧になり、インストールを行ってください。

以上でドライバのアップデートは終了です。

次に『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows NT 4.0 インストールモデル)』の「内蔵サウンドドライバのセットアップ」に進んでください。

11.Windows 98 を利用する

本機で別売の Windows 98*を利用する場合は、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows NT 4.0 インストールモデル)』「PART3 他のOSを利用する」の「Windows 98 を利用する」をご覧ください。

*Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版



ご利用にあたって

PC98-**NX** シリーズ

Mate **NX**

Windows NT 3.51 インストールモデル

初版 1999年6月

NEC

P



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙(古紙率100%)を使用しています。